

1. 香りを楽しめる主な植物

香りを楽しめる植物には、花の他に紅葉や実、葉などの香りをたのしめるものがあります。

＜花の香りを楽しめる主な樹木＞			
常緑中木	キンモクセイ	9月末から10月にかけて香りのする黄色の花を咲かせる。	
	ギンモクセイ	キンモクセイと同じ時期で、キンモクセイより香りが弱い。	
	カラタネオガタマ	5～6月頃にバナナのような香りのする黄白色の花を咲かせる。	
常緑低木	ジンチョウゲ	3月に強い芳香を放つ小さな花を咲かせる。	
	トベラ	5～6月頃に香りのする小さな白い花を咲かせる。	
	クチナシ類	クチナシ、コクチナシ。6月頃に芳香を放つ白い花を咲かせる。	
落葉中高木	スルガダイニオイ	遅咲きの香りのサクラ代表品種。香りのする白い花を咲かせる。	
	ロウバイ類	ロウバイ、ソシンロウバイ。1～2月頃に香りのする黄色の花を咲かせる。	
	ウメ	2～3月に香りのする花を咲かせる。品種は多数。	
	タムシバ	モクレン科。別名ニオイコブシ。3月末頃に香りする白い花を咲かせる。	
	エゴノキ	5月頃に枝より下垂して香りのする白い花を咲かせる。実は有毒。	
	セイヨウニンジンボク	7～8月に淡い紫色の香りする花を咲かせる。葉と種も香る。	
落葉低木	ライラック類	5～6月頃に、淡い紫の香りのする花を咲かせる。	
	バラ類	春や秋に香りのする花を咲かせる。品種は多数。香りのないバラもある。	
つる植物	テイカズラ	5～6月頃に香りのする白い花を咲かせる。	
	スイカズラ	5～6月頃に白から黄色に変化する香りのする花を咲かせる。	
	カロライナジャスミン	3～4月頃に黄色の香りのする花を咲かせる。	
	ハゴロモジャスミン	3～5月頃に淡いピンクの香りのする花を咲かせる。	
	シロモッコウバラ	5月頃に白い香りのする花を咲かせる。キモッコウバラは香らない。	
草花類	ユリ・カサブランカ	6～8月頃に香りの強い白い花を咲かせる。	
	ニオイスイセン	3～4月頃に黄色の香りのする花を咲かせる。	
＜紅葉の葉の香りを楽しめる主な樹木＞			
落葉	カツラ	秋に黄色く紅葉するときにキュラメルのような芳香を放つ。	
＜実の香りを楽しめる主な樹木＞			
落葉高木	カリン	秋に西洋ナシのような黄色の芳香のする実をつける。カリン酒等に。	
＜もむことで葉の香りを楽しめる主な樹木＞			
針葉高木	アリゾナトスギ・ブルアイス	銀青緑色の葉に触ると針葉樹特有の香りがする。	
常緑中高木	マートル	別名ギンバイカ。高さ1.5～2m前後。5～7月に白い花。葉に触れると匂う。	
	レモンマートル	高木で、寒さに弱い。葉にレモンの香りがする。葉をハーブティーに。	
	ユズ	果樹。葉と実に芳香がある。	
	ハナユ	果樹。ユズより香りが弱いが、5月頃に咲く花に香りがある。	
落葉低木	サンショウ	葉と種に香りがある。	
＜樹皮の香りを楽しめる主な樹木＞			
落葉低木	クロモジ	枝、樹皮に芳香成分が含まれる。高級な爪楊枝に利用。生薬にもなる。	
			
ソシンロウバイの花	セイヨウニンジンボクの花	スイカズラの花	マートルの花

2. 香りを楽しめる主なハーブ

ローズマリー	常緑・低木。シソ科。香り葉。「トスカーナブルー」や「レックス・ローズマリー」は立性で強健。花は春と秋から冬に。乾燥に強い。移植を嫌う。葉と茎を料理、ティー等に。若返りのハーブ「記憶のハーブ」といわれている。認知症予防効果。
ラベンダー	常緑・低木。シソ科。葉と花に香り。耐暑性のある交配種のラバンジン系の「グロソッ」や「シール」が強健。6月に花。花茎をポプリ、ティー、石鹸、精油に。リラックス効果、防虫効果。
ローズゼラニウム	多年草。フウロウソウ科。6～7月に淡いピンクの花。葉にバラの香り。乾燥に強い。過湿に注意。強健。葉をハチミツの中に入れて香りづけ。アレルギーが出る人がいるので注意。
アップルミント	多年草。シソ科。リンゴとミントを混ぜた香り。強健。半日陰地から日向地に適。ミントの中では丈夫。葉を菓子やティー、ポプリに。整腸作用。
スペアミント	多年草。シソ科。清涼感のある香り。半日陰地で湿り気のある肥沃な土壤に適。葉を菓子やティー、ポプリ。整腸作用、消化促進、殺菌効果。乾燥して保存。
ペパーミント	多年草。シソ科。メンソールの香り。半日陰地で湿り気のある肥沃な土壤に適。葉を菓子やティー、ポプリ。整腸作用、消化促進、殺菌効果。乾燥して保存。
レモンバーム	(別名メリッサ)。多年草。シソ科。葉はレモンの香り。夏場は半日陰地になる湿った肥沃な土壤に適。ムシないように梅雨時にすかし剪定。葉をティー、料理等。鎮静作用、消化促進、リラックス効果。蜂を呼ぶ密源植物。
レモンバーベナ	半落葉・低木。クマツヅラ科。葉はレモンの香り。日当たりと水はけがよく、冬に北風があたらない場所に。枝ぶりが悪いので剪定をして樹形を整える。葉をティーや料理等。鎮静作用。
レモングラス	多年草。イネ科。葉はレモンの香り。寒さに弱く、冬は鉢上げが必要だが都心では生育可能。日当たりよい肥沃な土壤に適。葉は料理やティーに。鎮静作用、消化促進、発汗促進。
レモンタイム	常緑・低木。シソ科。葉にレモンの香り。夏に小さな花。暑さや乾燥に強いが高温多湿に弱い。梅雨時に刈込む。晩秋に全体を剪定。全草を料理やティーに。
ローマンカモマイル	多年草。キク科。全草にリンゴの香り。夏は半日陰になる場所に適。5月に花。乾燥、水きれとアブラムシの害に注意。花をティーに。強壯作用、消化促進、鎮痛、気管支炎の緩和。
ジャーマンカモマイル	1年草。キク科。花にリンゴの香り。水きれと虫害に注意。花のティはローマンカモマイルよりうまい。鎮静作用、抗炎症作用。「植物の医者」と呼ばれ、周りの植物を元気にする。
マジョラム	多年草。シソ科。茎や葉には淡いミントのような香り。5～6月に花を。葉、花を使用。料理の香り付け、ハーブティー、美容健康等。体を温める。鎮静作用、消化促進作用。
ヘリオトロープ	常緑低木。ムラサキ科。初夏に咲く花にはバニラに似た芳香がある。精油は香水の原料になる。解熱剤として利用。ブーケに、乾燥させると香りは薄れる。

